

# 大雪山国立公園における山の トイレ問題解決に向けた環境保全推進活動

活動地域  北海道



一般の方に自販機のご案内をしている様子

## 課題

山のし尿問題を携帯トイレの普及によって解決するには、所持率向上が課題である。購入しやすい仕組みづくり、多くの登山者に携帯トイレを使ってもらえるよう普及啓発する。

## 目標

携帯トイレの普及率の向上と、登山者や関係者それぞれができる取組みを行い、原生的な大雪山国立公園における自然環境が保全される。



## 今後の展望

大雪山国立公園で活動する団体や地域住民が当事業を通じて連携し、山のトイレ問題を解決するために携帯トイレの普及方法を議論し、解決に向けての実施体制を整えていく予定である。

ひろげる助成

1年目

実践

## 活動内容と成果

- 登山シーズンの期間、携帯トイレの自販機を1台設置して、登山者が携帯トイレを持参しやすい環境をつくり、野外し尿排出削減を目指した
- ボランティアを14回受け入れ、延べ214人の方々に、登山道の巡視、清掃活動、レクチャー等の普及活動に参画いただいた
- 登山道の排泄物やティッシュの回収は例年よりも若干の減少
- 携帯トイレ販売数が昨年度の3倍だったため、所持率の増加につながった
- 「山のトイレを考える会」が発行している「山のトイレマップ」を1,750部、登山口で登山者に配布した



ボランティア研修の様子

携帯トイレ自販機設置 **1台**

事業の提案 **10団体**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **40%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■ 苦勞した点

インパウンドも増えてきたため、どのようなレクチャーが効果的か、レクチャーを聞かずに行ってしまおうへの対応。

### ■ 工夫した点

英語表記の掲示物を作成したり、外国人向けのレクチャーでもできる限り日本人と同等の情報を伝えられるようにした。

〒071-1404

北海道 上川郡 東川町 西4号 北46番地

電話：0166-82-6500

E-mail：desk@daisetsu.or.jp

HP：https://daisetsu.or.jp/

